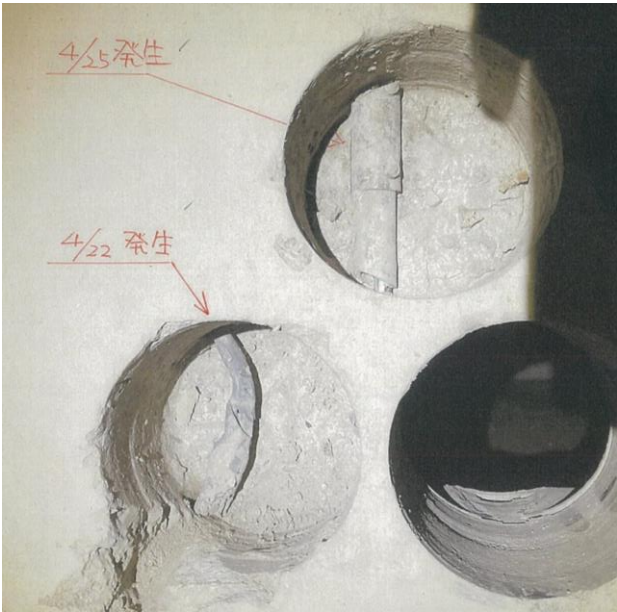


公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和5年4月22日(土曜日)15時10分			工事関係者区分	元請け
事故区分	電気	性別	—	年齢	—	業種区分	設備
被災程度	既設警報盤の電源が断線			事故レベル	I	休業見込日数	
工事概要	床版の貫通孔工事						
事故概要	パイプスペース内の床版の貫通孔工事を行っていた際に、既設警報盤への電源線が収納されている打ち込み電線管にコア抜き機のドリル部を接触させ切断したもの。						
事故原因	事故発生箇所について、打ち込み配管の有無を示す既存配管図面がなかったため、事前にレントゲン検査を実施していたが、作業箇所が暗かったこと及びマーキングが黒色鉛筆によりなされていて視認しづかったことにより線を見落としてしまい、切断したもの。						
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・再発防止協議会を開催し、事故の原因を話し合い、再発防止策を共有する ・暗い作業場所では充電式の照明を都度設置して、照度を確保する ・目立つ色のペン(赤鉛筆)でマーキングする 						

事故状況図



改善状況図

